

学校番号	地区	ジャンル	学校名

No. _____

十砂災害からの学びや気づき
 諸塚小 五年 喜田 恒太郎
 昨年、宮崎県に台風十四号が上陸しました。
 ぼくが住んでいる諸塚村にも台風が来りました。
 村は、土砂災害や土まがまなひがいにあいま
 した。その経験を土砂災害について述べます。
 台風後の村は、飛んできた枝や、川からあ
 かれた泥、土砂くずれなどであれ果ててい
 ました。ぼくはこの光景を見た時、ぼくが今
 ままで過ごしていた村とは思えませんでした。

No. _____

村のお店は、川から十メートルほどの高さがあるところにあるのですが、川の水が増水してお店まで来て店内が水ぼつしてしまいました。他にも、畑がダメになっていたり、しんごくなひがいを受けました。なんとおんごひがりそうがくは一億円にもなるそうです。
 土砂災害について思うこと一つ目は、村の人たちの協力です。村の人たちは店の中の泥を取りのぞいたり木の枝のかたづけなどをしました。学校の先生たちや地域の人たち

- 句点・読点・のびかき・たすき印・一マスあき
- 読者は行をかえらした。
- 行の終わりに句読点があれば、そこはつづけること。読者のほかは次の行の始めの一マスをあけないこと。

○ 書き終えた後、読み直して、特に使ったことばが適切かどうかを確認すること。

学校番号	地区	ジャンル	学校名

が一丸となつて村の清そうをしてくれていたの
 感動しました。この台風を通して助け合ひは
 生きていく中でとても大切なことだと思いま
 した。またこれからは、村民の皆さんと
 一緒に助け合ひていけたらいいと思いまし
 た。

二つ目は、土砂災害から自分や家族の身を
 守ることについてです。ほくが自分や家族を
 守るためたてきることには、土砂くずれが
 そうな場所をあらかじめはあくしておくこと

や行き先が土砂くずれしている時用の予備ル
 ートがどこを知らなくておくことか、ほくが家族を
 守るためにできることだと思ひました。例え
 ば土砂くずれがおきそうな場所をあらかじめ
 おくといひな人の時、その場所をさけて移動で
 きて、安全にひな人所までひな人でできると思
 ひます。道が土砂くずれしている時よりの予
 備ルートを知らなくていると、もしひな人のル
 ートが土砂くずれがおきても予備ルートを知
 っていないので、ひな人所に行けて家族全員の

No.

No.

- 句点・読点・かぎかぎのなごは、一マスあけて。
- 読者は行をよめること。
- 行の終わりに句点か読点なら、そこにうつすこと。読者の

- 書きかたをきくこと、特に使ったことばが適切かどうか

学校番号	地区	ジャンル	学校名

生存りつが上がると思っています。今しようか
 したようにぼくが家族を土砂災害から守る方
 法はいろいろあると思うので出来るものはや
 っていこうと思えます。

三つ目は土砂災害防止について思ったこと
 です。それは雨がひどい時は、自分より高い
 ところに砂利や土があるところはさけて移動
 するといふこと物か雨がつかない外に
 出ないといふことです。例えば、雨がひどい
 時、高いところに砂利や土があるところを

おらずにすれば、何かあった時生きうめにな
 ってしまうかくりつがけきまきに入ると思
 います。雨が降りた日は地ばしがるんでい
 きけんがたくさんあります。土砂災害から自
 分の身を守るために、もいできことはたくさん
 あると思うので、今のうちから取り組んでい
 こうと思えます。

ぼくは昨年来た台風で様々なことを学
 びました。この作文に書いたことだけでなく
 色々なことの大切さを教えてくれた台風でした。

No. _____ No. _____

- 句点・読点・の字・おの字などは、一マスをおくこと。
- 読者は行をよめること。
- 行の終わりに句読点があれば、そこにうつすこと。読者の

○ 書き終えたら後述すること、特に使ったことばが適切かどうか
 かきかきすること。

学校番号	地区	ジャンル	学校名

この作文が知ったことをこれから人生に生かしていかうと思ひます。

No. _____

No. _____

Handwriting practice grid with 20 columns and 20 rows. A central vertical line divides the grid into two halves. The top row is pre-filled with the text: "この作文が知ったことをこれから人生に生かしていかうと思ひます。"

- 句点・読点・かぎかっこ・は、一マスとあてなす。
- 読者は行をかえること。
- 行の終わりに句読点があれば、そこにつけること。最後のほかは次の行の始めの一マスをあけないこと。

○ 書き終えたとき、横線を引くこと、特に書いたことばが通じかたが、かきかえすこと。